

1. 授業の概要(ねらい)

豊かなスポーツライフの実現に向けて、乳幼児・児童・生徒、障害者を含む、全ての人々の運動・スポーツ環境の整備・充実に関しては、ライフステージごとに、また、スポーツを「する」「みる」「ささえる」といったスポーツとの関わり方とその環境をどのように整えるのか等、学校、地域、民間、プロといった領域ごとに検討する課題は山積している。本演習では、健康・運動・スポーツの領域に限定し、受講者が興味・関心のあるテーマを「種」として、さらに、今日的課題についてはいくつかのテーマに即して、文献・資料収集や、調査を行い、整理していきます。また、その内容をプレゼンテーションし、議論を通して共通理解を深め、さらなる課題探求の一助になるようにと考えています。特に、近視眼的な問題点の批判及び追及ではなく、多面的な視点を持ち、全体的な見通しを持った議論のできる場として機能させたいと考えています。

2. 授業の到達目標

- ① 体育・スポーツ・健康の分野で、テーマに関連した資料を収集、取捨選択し、理解・整理することができる。
- ② 資料作成及び発表する力を高め、他者の意見を尊重しながらも、自らの考えを深めたり、修正したりすることができる。
- ③ 体育・スポーツにおける課題とその解決に向けた新たな提案について、理論を踏まえて提示することができる。

3. 成績評価の方法および基準

- ① 課題設定(10%)
- ② 資料収集の方法及び資料(30%)
- ③ 発表方法及び内容(30%)
- ④ ディスカッションへの参加・態度(30%)

4. 教科書・参考文献

参考文献

柳澤和雄、清水紀宏、中西純司編著 よくわかるスポーツマネジメント ミネルヴァ書房

5. 準備学修の内容

予め課題設定のために、興味・関心のある領域の文献・雑誌等をレビューしておくことが必要であると考えています。また、問題意識を持ち、その解決のための資料収集やプレゼンテーション準備を怠らないことを期待しています。

6. その他履修上の注意事項

全てにおいて主体的・積極的態度で臨んでください。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション 個人課題の発見とその具体化に向けて
- 【第2回】 体育・スポーツを取り巻く現状と課題について多角的に検討する
- 【第3回】 「健康・体育・スポーツ」の今日的課題を整理し、「個人課題」を再考する
「個人課題」に関する「課題探求計画」を作成する
- 【第4回】 個人課題にかかわる資料収集及び資料の妥当性の検討
「課題探求計画」の決定し、到達点を明確にする
- 【第5回】 今日的課題(テーマ)の提案理由について(解説)
グループの編成と具体的グループテーマの決定
- 【第6回】 グループ研究(研究方針の決定、役割分担及び資料収集)
- 【第7回】 グループ研究(資料の検討と構成検討及びプレゼンテーション資料の作成、発表内容の確認)
- 【第8回】 グループ研究発表
- 【第9回】 【オンライン(LMS)】個人探求課題の発表に向けて
- 【第10回】 個人探求課題のプレゼンテーションと討論①
- 【第11回】 個人探求課題のプレゼンテーションと討論②
- 【第12回】 卒業研究の進捗報告会 参加と討論①
- 【第13回】 卒業研究の進捗報告会 参加と討論②
- 【第14回】 卒業研究の進捗報告会 参加と討論③
- 【第15回】 まとめ(後期の演習に向けて)